

一般社団法人 日本設備管理学会 2023年度 社員総会

日 時 2023年6月26日(月) 17:00-18:00

場 所 一般社団法人中部産業連盟内会議室

議事次第

第一号議案 2022年度 事業報告承認の件

第二号議案 2022年度 収支決算報告承認の件

第三号議案 2023年度 事業計画承認の件

第四号議案 2023年度 収支予算承認の件

第五号議案 2023年度 役員体制承認の件

第六号議案 その他

第一号議案 2022年度事業報告承認の件

1. 会議

1) 社員総会

- ・日時：2022年6月27日（月）17:00～18:00
- ・場所：一般社団法人中部産業連盟内会議室
- ・出席者：23名（Zoom参加15名＋書面による議決権行使7名＋委任1名）（代議員総数25名）

第一号議案 2021年度 事業報告承認の件
第二号議案 2021年度 収支決算報告承認の件
第三号議案 2022年度 事業計画承認の件
第四号議案 2022年度 収支予算承認の件
第五号議案 2022年度 役員体制承認の件
第六号議案 その他

2. 理事会

1) 第1回理事会

- ・日時：2022年6月27日（火） 18:00～18:30
- ・場所：Zoom会議
- ・出席者： 理事16名（委任含む）
 監事1名
- ・議題：
 1. 自己紹介
 2. 新組織体制説明
 3. 秋季研究発表大会の日程案確認
 4. その他

2) 第2回理事会

- ・日時：2022年8月31日（水） 18:00～19:00
- ・場所：Zoom会議
- ・出席者： 理事14名（委任含む）
 監事1名

・議題：

1. 学会誌のEBSCOデータベース収録について
2. 学会HPに関して
3. 理事会、各支部、研究会アンケートに関して議論
4. 秋季大会の準備状況
5. 財務報告
6. 入退会状況
7. その他

3) 第3回理事会

・日時：2022年11月17日(木) 18時00分～19時00分

・場所：Zoom会議

・出席者： 理事16名（委任含む）
 監事0名

・議題：

1. 研究発表大会の今後の運営について
2. HP更新の経過報告
3. 最先端講演会について
4. 人材育成WGの報告
5. 財務報告
6. 入退会状況
7. その他

4) 第4回理事会

・日時：2022年12月22日(木) 18時00分～19時00分

・場所：Zoom会議

・出席者： 理事11名（委任含む）
 監事0名

・議題：

1. 24年度以降の研究発表大会の運営について
2. 23年度春季研究発表大会準備状況報告
3. 23年度秋季研究発表大会準備状況報告
4. その他

3. 研究発表大会

1) 春季研究発表大会

- ・ 実行委員長： 滝 聖子（関東支部長）
- ・ 日時： 2022年 6月13日（月） （一般発表：32件）
- ・ 場所： 青山学院大学 相模原キャンパス 【オンライン開催】
- ・ テーマ： デジタル×フィジカル

- ・ 学会長挨拶 早稲田大学 創造理工学研究科 客員教授
小島 史夫 氏

- ・ 特別講演： 『ライフサイクルメンテナンスマネジメントのすすめ
ーフィジカルにデジタルを活かすためにはー』
早稲田大学 理工学術院 名誉教授
高田 祥三 氏

- ・ 招待講演： 『デジタルとフィジカルの交差点
ーファブラボという社会の中の実験室ー』
神奈川大学 経営学部 准教授
道用 大介 氏

- ・ 懇親会 実施せず
- ・ 見学会 実施せず

2) 秋季研究発表大会

- ・ 実行委員長： 皆川 健多郎（関西支部長）
- ・ 日時： 2022年11月1日（火） （一般発表：15件）
- ・ 場所： 大阪工業大学 梅田キャンパス（大阪府大阪市北区茶屋町1-45）
【オンライン開催】
- ・ テーマ： 設備管理が支える安心・安全な社会
～カーボンニュートラルへの取り組みに向けて～

- ・ 学会長挨拶 青山学院大学 理工学部経営システム工学科 教授
松本 俊之 氏

- ・ 基調講演： 『カーボンニュートラルをデザインする』
一般社団法人グリーンCPS協議会・理事長
株式会社レクサー・リサーチ・代表取締役
中村 昌弘 氏（工学博士）

- ・ 特別講演： 『IoT推進が生み出す人材育成効果』
アスカカンパニー株式会社
小林 孝洋 氏

- ・ 表彰式 論文賞
Mehedi Hasan TALUKDER, Shuhei OTA, Masato TAKANOKURA, Nobuaki
ISHII
「Crack Detection in Concrete Structures under Varied
Environmental Conditions using CNN」

- ・ 懇親会 実施せず
- ・ 見学会 実施せず

4. 会員増強委員会

- (1) 委員長：松本 俊之（会長）
- (2) 副委員長：陳山 鵬（副会長）
- (3) 委員：各支部長、総務委員

1) 広報委員会との連携

会員増強のために、広報委員会の広報活動に協力した。

2) つなぐ研究会を中心とした会員増強活動

つなぐ研究会で企画・実施した見学会、および合同研究会や研究発表大会を通じて入会の勧誘を行った。

5. 広報委員会

- (1) 委員長：太田 博光（広報担当理事）
- (2) 委員：立野 繁之（委員兼学会HP管理専門委員会委員長、早稲田大学）
河部 佳樹（委員、GEエナジー・ジャパン株式会社）、
森 圭史（委員、株式会社トクヤマ）

広報活動の目的・対象・体制を明確にして、学会ホームページ管理、学会ホームページを利用した情報発信、メルマガ発行の作成・発行を行った。

1) 学会ホームページの管理（学会HP管理専門委員会）

（学会ホームページアドレス：<http://www.sopej.gr.jp/>）

- ① ホームページ各項目更新の責任者の明示
- ② ホームページを利用した、最新情報の適時発信（春・秋の研究発表大会の情報発信、講演原稿受付、参加申込み受付、各支部開催行事の開催案内、各研究会の開催案内など）
- ③ ホームページの点検を適時、実施、修正を行う。
- ④ 外部問合せに対する対応
- ⑤ 現ホームページの新着情報機能の機能回復と新ホームページへの移行
（年度末から年度初めにおいて松本会長、事務局 佐藤氏を中心としたメンバーにより新ホームページへの移行が完了）

2) メールマガジンの発信

- ① 月次発行の継続
- ② 必要な時の特別号の発行
- ③ タイムリーな学会行事情報の提供と充実

6. 編集委員会

(1) 編集委員会委員長：鈴木 淳

(2) 編集委員：大藪 多可志（副委員長）、辻村 泰寛、陳山 鵬、
南保 英孝、藤川 裕晃、後藤 時政、荒川 雅裕

(3) 投稿論文査読プロセスマネジメントのためメール等オンラインで随時対応した

(4) 学会誌を年4回刊行した。各号の目次は次の通りである。

Vol. 34 No. 1 [127] 2022. 4

2022年度 春季研究発表大会 参加者募集

つなぐ研究会 オンライン見学会

特集研究論文 作業性格適性検査における作業の安定度と精神的ストレスに関する研究

大戸-藤田 恵理, 滝 聖子, 谷 健斗, 酒井 優

特集技術論文 水平作業台ディスプレイにおける作業者の注視点推定システム

山田 孟, 杉 正夫, 長野 真大, 中嶋 良介, 仲田 知弘, 松野 省吾, 岡本 一志, 山田 哲男

特集提案論文 ロータリー真空ポンプを対象とするMEMS振動センサー計測データ分析に基づく

ポンプ負荷・稼働状態を特定する指標

西川 正名, 川原 知也, 永井 佑典

特集技術報告 設備監視やメンテナンス効率化のためのクラウドプラットフォームシステムの紹介

永井 佑典, 房枝 茂樹, 古市 候史

特集技術報告 クラウド型電流情報量診断システムの海外展開

須本 賢太郎, 劉 信芳, 馮 芳, 篠原 正則, 後藤 大輔

Vol. 34 No. 2 [128] 2022. 7

2022年度 秋季研究発表大会 発表募集

研究論文 組立の方向や形状が変化する部品を含む製品の組立順序導出方法

市来寄 治, 中善寺 尚, 金 桂香, 篠田 心治

提案論文 見積り精度の信頼度を考慮したプロジェクトコスト目標の設定手法

石井 信明

学会記事 関東支部「2022年度 春季研究発表大会報告」

Vol. 34 No. 3 [129] 2022. 10

2022年度 秋季研究発表大会 参加者募集

「設備保全・診断技術」特集号の投稿論文募集のご案内

松本新会長のご挨拶

技術論文 Performance Evaluation of CNN-based Crack Detection using Training Datasets Generated by the Crack Cropping Method from Each Maintenance Target
Mehedi Hasan TALUKDER, Shuhei OTA, Masato TAKANOKURA, Nobuaki ISHII

特集提案論文 循環型サプライチェーンにおける再製造品の販売量が回収量の安定性に与える影響

額瀨潤大, 石垣綾, 伊集院大将, 山田哲男

学会記事 東海支部「令和3年度 第11回 学生研究発表会報告」

「令和4年度 第24回 設備保全シンポジウム報告」

Vol. 34 No. 4 [130] 2023. 2

2023年度 春季研究発表大会 発表募集

技術論文 生産ラインの検討におけるベース部品の決定に基づいた最小部品群の導出
坪井 健児, 塚本 和也, 森田 貴大, 後藤 祐貴, 市来寄 治, 金 桂香,
吉田 信太郎, 篠田 心治

技術論文 物理モデルを用いた接触状態が生じる回転機械の振動解析

石橋 達朗, 川合 忠雄

特集技術論文 外観検査における製品画像を活用した検査方法の有用性に関する事例研究
中嶋 良介, 手水 孝亮, 中倉 悠汰, 西野 真菜

特集技術論文 救急排水機場用水中ポンプ(100kW 級)の実機による異常模擬試験

小林 勇一, 永長 哲也

特集技術論文 モーションキャプチャーと機械学習による作業の身体動作の可視化と
作業者の推定方法

川根 龍人, 伊集院 大将, 杉 正夫, 中嶋 良介, 岡本 一志,

仲田 知弘, 松野 省吾, 山田 哲男

学会記事 関西支部「2022年度 秋季研究発表大会報告」

7. 学会賞委員会

1) ものづくり大賞

(1) 審査委員長：嶋崎 真仁

(2) 委員会報告

今年度応募がなく、該当なしとした。

2) 論文賞

(1) 審査委員長：嶋崎 真仁

(2) 委員会報告

2022年度中に会誌へ投稿された論文（全8件）について、1論文あたり2名の査読委員が次の3項目を総合的に評価して5段階（1(劣)～5(優)）の評点を与えた。

①新規性：技術的な新規性のみならず、新しい応用分野の開拓、新しい応用方法、斬新なアイデア等も含む

②有用性：設備管理に係わる分野（ハード、ソフト、ヒューマン）における有用性・実用性

③完全性：論文の完成度

次に、編集委員会委員長が各査読委員からの結果を集約し、上記の評点合計で同点上位の論文を理事会へ報告した。

理事会において選考過程ならびに結果を総合的に判断し論文賞授賞の可否を選定した。

(3) 審査結果（評価結果）

2022年度は査読者2名の評価点が一定の基準に達した論文がなかった。

このため、2022年度は該当なしとした。

8. 研究委員会

(1) 委員長 増田 新 (研究担当理事)

(2) 2022年度 各研究会事業報告

①最新設備診断技術の実用性に関する研究会

1. 主査：陳山 鵬 三重大学大学院 生物資源学研究科

2. 事業報告

・ 第1回研究会

日時： 2022年 6月3日

場所：タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀4-1-1)

内容：講演4件

・ 第2回研究会 「無線振動センサーを用いた設備の状態監視に関する研究会」

, 「IoTを活用したスマートメンテナンス研究会」と合同研究会を開催

日時： 2022年 11月30日

場所：大阪公立大学梅田サテライト (大阪府大阪市北区梅田1丁目2-2)

内容：講演5件

・ 第3回研究会 新型コロナウイルス(COVID-19)拡散防止のため開催中止

・ 研究発表大会オーガナイズドセッション

日時：2022年 6月 13日 春季研究発表大会

場所：青山学院大学 相模原キャンパス, Zoomによるオンライン開催

内容：最新設備診断技術の実用性に関する研究会OS

OS名「設備保全・診断技術その1, その2」, 講演件数7件

日時：2022年 11月 1日 秋季研究発表大会

場所：大阪工業大学 梅田キャンパス, Zoomによるオンライン開催

内容：最新設備診断技術の実用性に関する研究会OS

OS名「設備保全・診断技術その1, その2」, 講演件数6件

②知能技術応用研究会

1. 主査：玄 光男 (財)ファジィシステム研究所

2. 事業報告

・ 第1回研究会 テーマ：“機械学習の事例研究と最近の進化計算応用”

日時：2022年11月25日(金) 13:30 - 16:30

場所：大分工業高等専門学校情報工学科 システム実験室

内容：特別講演1件, 一般発表4件, 参加者8名

・ 第2回研究会 テーマ：“進化計算と機械学習による最適化問題への応用”

日時：2023年3月28日(火) 14:00 - 17:10

場所：京都大学 桂キャンパス Cクラスター C3棟 ゼミ室a5

内容：一般発表5件, 参加者9名

③環境・福祉と設備管理研究会

1. 主査：伴 浩美 三条市立大学

2. 事業報告：

・ 第1回研究会

日時： 2022年9月16日

場所： 金沢市

内容： 発表3件, 参加者8名

第2回研究会

日時： 2023年2月21日

場所： 金沢市

内容： コロナ禍により中止

意見交換会

日時： 2023年3月22日

場所： Zoom オンライン

内容： 2023年度春季大会研究会OS企画打合せ

④就労支援技術研究会

1. 主査：武澤 友広 障害者職業総合センター

2. 事業報告

・ 第1回研究会

日時： 2022年7月16日

開催方法： WEB形式

内容： 参加者6名、発表1件

・ 第2回研究会

日時： 2022年10月8日

開催方法： WEB形式

内容： 参加者8名、発表1件

・ 第3回研究会

日時： 2023年3月20日

開催方法： WEB形式

内容： 参加者7名、発表1件

・ 2022年度 春季研究発表大会にて「障害者の就労支援における自己理解に関する効果的

援助要素：ナラティブレビューによる検討」を発表

⑤無線振動センサーを用いた設備の状態監視に関する研究会

1. 主査：中山 慎司 中山水熱工業株式会社

2. 事業報告

・第10回研究会

対面およびオンラインの複合形式で開催（発表形式、6件の発表）

参加者：対面9名 オンライン：10名 合計19名

最新設備診断技術の実用性に関する研究会

およびIoTを活用したスマートメンテナンス研究会との合同研究会を開催した

日時：2022年11月30日（水）14:00-17:00

場所：大阪公立大学梅田サテライト 101教室

1. 「熱処理炉用ロータリー真空ポンプ設備管理支援を目的とした計測計画」

講演者：西川 正名 サイエンスソリューションズ株式会社

2. 「アンダーサンプリングによって安価なMEMS加速度センサーで実現した

ベアリングの損傷検知」

講演者：中山慎司 中山水熱工業株式会社

3. 「IoTを活用したスマートメンテナンス適用加速化の課題とアプローチ」

講演者：小林 洋 日産自動車(株) 車両生産技術開発本部 生産技術開発センター

5. 「滑り軸受に発生する自励振動オイルホワールの状態監視・診断」

講演者：太田博光 国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産大学校 海洋機械工学科

6. 「極低周波数帯域（安価な無線センサ）の振動信号を用いた

回転機械の状態監視・簡易診断法」

講演者：陳山 鵬 三重大学大学院

・第11回研究会

日時：2023年2月

内容：コロナウィルスのため中止

・2022年度春季研究発表大会での発表 1件

・2022年度秋季研究発表大会での発表 1件

⑥IoTを活用したスマートメンテナンス研究会

1. 主査：小林 洋 日産自動車株式会社

2. 事業報告

本年度は、COVID19の関係で、多人数を集めた活動は中止し、ある企業の課題となっている診断技術について、共同で汎用センサによる計測トライアルとその計測データに基づく解析により、実効果の出せる活動に変更し、実施した。結果は良好で、秋の大会には、活動結果報告予定。

・第1回勉強会

ある企業と共同で研究活動開始：講演会 発表2件実施

・第2回勉強会

陳山先生のご協力を得て、「AI診断技術」講演会実施

・第3回勉強会

陳山先生のご協力を得て、「診断技術についてのQA質疑会」を実施

・第4回勉強会

企業訪問し、汎用センサ設置、計測トライアル実施

・第5回勉強会

計測結果の共有化と今後の進め方検討会実施

9. 国際交流委員会

- (1) 委員長：後藤 時政
- (2) 委員会としての国際的な交流の企画は行われなかった。

10. 学協会連携委員会

- (1) 委員長：松本 俊之
- (2) コロナ禍により 特になし

11. 企画委員会

- (1) 委員長：小島 史夫
- (2) 委員会として、新たな活動の企画は行われなかった。

1.2. 人材育成研究センター

(以下、人材研センター又はセンターと略記)

1. センター長：丸山 正男

2. 事業報告

(1) 会議

- ① 日時： 2022年4月5日 場所：郵送と電話 参加者：2名
内容： 2021年度通期・期末会計監査
- ② 日時： 2022年4月21日、24日、29日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議
- ③ 日時： 2022年4月22日 場所：オンライン 参加者：1名
内容： 住友電工TTC伊丹訪問
- ④ 日時： 2022年5月17日、20日、25日、28日、30日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議
- ⑤ 日時： 2022年6月20日、21日、24日、30日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議
- ⑥ 日時： 2022年6月10日 場所：オンライン 参加者：1名
内容： SOPE-Jつなぐ研究会
- ⑦ 日時： 2022年7月9日、14日、22日、26日、28日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議
- ⑧ 日時： 2022年8月20日、22日、29日、30日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議
- ⑨ 日時： 2022年9月14日、19日、21日、26日、28日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議
- ⑩ 日時： 2022年10月5日、25日、26日、27日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議
- ⑪ 日時： 2022年10月6日 場所：オンライン 参加者：2名
内容： 2022年度上期会計監査
- ⑫ 日時： 2022年11月24日、26日、29日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議
- ⑬ 日時： 2022年11月2日 場所：オンライン 参加者：1名＋
内容： SOPE-Jつなぐ研究会
- ⑭ 日時： 2022年12月3日、8日、14日、18日、24日 場所：オンライン 参加者：5名
内容： 当センター内のオンライン会議

(2) 大会・発表

- ① 日時： 2022年6月13日 場所：オンライン 参加者：1名＋
内容： SOPE-J春季研究発表大会 発表（1件）丸山正男
- ② 日時： 2022年11月1日 場所：オンライン 参加者：1名＋
内容： SOPE-J秋季研究発表大会 発表（2件）丸山正男

(3) 講演会・見学会

- ① 日時： 2022年5月12日 場所：オンライン 参加者：2名
内容： SOPEJ・海外オンライン見学会
- ② 日時： 2022年7月9日 場所：オンライン 参加者：1名＋
内容： 日本技術士会近畿本部4組織合同オンライン講演会
- ③ 日時： 2022年7月16日 場所：オンライン 参加者：1名＋
内容： SOPEJ就労支援技術研究会
- ④ 日時： 2022年9月10日 場所：オンライン 参加者：2名
内容： SOPEJ就労支援技術研究プロジェクトミーティング
- ⑤ 日時： 2022年11月8日 場所：オンライン 参加者：1名＋
内容： SOPEJ就労支援技術研究会WG

1.3. 支部事業報告

(1) 東北支部

①支部長 嶋崎 真仁

②支部事業

○講演会：

日 時：2022年5月27日（金）15:30～17:00

場 所：電動化システム共同研究センター新世代モーター特性評価ラボ(秋田市)

テーマ：新世代モーター特性評価ラボのあらまし

講 師：田島克文教授（秋田大学）

○研究発表会：（社会情報学会東北支部との共催）

日 時：2023年2月18日（土） 13:30～16:30

場 所：カレッジプラザ(秋田市)

発表件数：10件、参加者数：約40名

○見学会：（日本技術士会 東北本部 環境・上下水道部会と共催）

日 時：2022年11月1日（火）13:30～11月2日（水）11:30

テーマ：秋田県能代地域における洋上風力発電関連施設見学

*風の松原自然エネルギー・蓄電池施設（大森建設 石井昭浩氏）

*能代エナジウムパーク（秋田銀行 土谷諄一氏）

*八峰町庁舎地中熱ヒートポンプ空調システム（八峰町役場 上田正彦氏）

*はまなす展望台（秋田洋上風力発電株式会社 泉井様，秋田県産業労働部）

③支部会議

○支部総会

日 時：2022年 5月27日（金） 15:00～15:30

場 所：秋田県立大学本荘キャンパスGⅡ609

参加者：参加 7名 委任状 6名

(2) 北信越支部

① 支部長 小越 咲子

② 支部事業

1. 研究会：

・ J-C Workshor 2022

日時： 2022年9月16日（金）

日本設備管理学会 環境福祉と設備管理研究会、北信越支部

共催：NPO法人観光情報学会 かが・のと観光情報学研究会

場所： I T ビジネスプラザ武蔵

招待講演2件、一般講演10件

2. 見学会

日時： 2022年9月16日（金）

日本海交流センター大連館

3. 支部役員会

・ 第1回支部役員会・総会

日時： 2022年6月

場所： メール審議

議題： 第1号議案 令和3年度支部事業報告・収支決算について

第2号議案 令和4年度支部事業計画・予算について

第3号議案 令和4年度支部役員について

・ 第1回支部支部長・幹事打合せ

日時： 2023年3月

今後の計画と支部総会資料について

(3) 関東支部

①支部長 滝 聖子

②支部事業

1. 支部講演会

日時：2022年7月13日(水) 11:00～12:00

場所：オンライン開催 (Zoom)

題名：『労働現場における人間工学的アプローチに基づく身体負担の評価とAI活用』
青山学院大学 理工学部 助教 肥田 拓哉 氏

2. 他学会/団体への協賛

①第5回グリーン・サプライチェーンに関する国際ワークショップ

日時：2023年3月3日(金) 14:00～16:40

場所：電気通信大学 西地区 西5号館3階 314室

主催：電気通信大学 環境調和型ライフサイクル研究ステーション

③支部会議

1. 支部組織運営の強化

支部活動を強化するため、支部役員（12名）のご協力により、役員会議を6回開催した。

その結果、本部活動への協力（春季研究発表大会準備と実施）、講演会の開催、研究会の活動、春季大会でオーガナイズドセッションを企画して研究発表を実施することができた。

2. 関東支部総会

期間：2022年資料到着日～2022年5月6日(金)

形式：総会資料の郵送および回答（FAX、メール、返信用はがき）

議題：第一号議案 2021年度 事業報告および収支決算承認の件

第二号議案 2022年度 事業報告および収支予算承認の件

第三号議案 2022年度 役員選任承認の件

第四号議案 その他

3. 支部役員会

・第1回

日時：2022年5月13日(金) 18:30～19:40

場所：Webex会議

議題：1. 関東支部 定期総会 審議結果について

2. 春季大会準備について

1) 春季大会の準備状況の確認

2) 春季大会 当日の運営の確認

3. 支部主催の講演会について

4. その他

・第2回

日時：2022年7月26日(火) 18:00～19:00

場所：Webex会議

- 議題：1. 2022年度春季大会の振り返りについて
2. 支部講演会(7/13開催)について
3. その他

・第3回

日時：2022年9月29日(木) 18:00～19:40

場所：Webex会議

- 議題：1. 2023年度春季大会の企画
2. その他

・第4回

日時：2022年11月28日(月) 18:00～18:50

場所：Webex会議

- 議題：1. 2023年度春季大会の企画
2. その他

・第5回

日時：2023年1月12日(木) 18:00～19:05

場所：Webex会議

- 議題：1. 2023年度春季大会について
2. 2023年関東支部総会について
3. その他

・第6回

日時：2023年3月24日(金) 18:00～19:30

場所：Webex会議

- 議題：1. 2023年春季研究発表大会について
2. 関東支部 定期総会準備について
1) 総会資料の確認
2) 2022年度会計処理および2023年度予算
3. 2023年度関東支部体制について
4. その他

(4) 東海支部

①支部長 荒川雅裕

②支部事業

1. 第24回 設備保全シンポジウム「保全の基本に立ち返る」

- ・日時： 令和4(2022)年5月20日(金)13:30～15:50
- ・場所： 愛知工業大学 自由が丘キャンパス 別館203教室
- ・講演 「保全の原点に立ち返る ～予防保全とはなにか～」
日本製鉄株式会社 設備・保全技術センター
設備保全企画部 機械保全技術室長 藤井 彰氏
「予防保全のための振動計測事例の紹介 ～振動測定で何が見えるか?～」
中山水熱工業株式会社 代表取締役 中山 慎司氏
- ・パネルディスカッション
司会：荒川 雅裕(名古屋工業大学)
パネラー：藤井彰氏(日本製鉄株)、中山慎司氏(中山水熱工業株)、
深谷伸樹氏(愛知製鋼株)、伊原勇治氏(荒川工業株)

2. 講演会/セミナー

1) 保全技能基礎講座(第1～4回)

※ 新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため中止とした。

2) 令和4年度(第12回) 学生研究発表会

- ・日時： 令和5(2023)年2月24日(金) 13:00～17:10
- ・場所： 名城大学 天白キャンパス 共通講義棟東2階 H203講義室
- ・プログラム： 学生研究発表会(10件)
特別講演(1件)

3) 工場見学会

※ 新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため中止とした。

③支部会議

1. 支部総会

- ・日時： 令和4(2022)年5月20日(火)11:00～11:30
- ・場所： 愛知工業大学 自由が丘キャンパス(リモート開催)
- ・議題： 第1号議案 令和3(2021)年度 東海支部事業報告及び収支決算(案)の件
第2号議案 令和4(2022)年度 東海支部事業計画及び収支予算(案)の件
第3号議案 令和4(2022)年度 東海支部役員選任の件

2. 支部役員会

第1回

- ・開催方法： 回答書返送による書面審議
- ・審議期間： 令和4(2022)年4月27日(水)～5月18日(水)
- ・議題： 第1号議案 令和3(2021)年度 東海支部事業報告及び収支決算(案)の件
第2号議案 令和4(2022)年度 東海支部事業計画及び収支予算(案)の件
第3号議案 令和4(2022)年度 東海支部役員選任の件

3. 企画委員会／シンポジウム実行委員会

第1回

- ・日時： 令和4(2022)年4月12日(火) 16:20～17:20
- ・場所： リモート開催
- ・議題： 第1号議案 設備保全シンポジウムについて
第2号議案 支部総会について
第3号議案 本年度の企画について

第2回

- ・日時： 令和4(2022)年4月26日(火) 17:00～18:00
- ・場所： リモート開催
- ・議題： 第1号議案 設備保全シンポジウムについて
第2号議案 支部総会について
第3号議案 支部役員会について

第3回

- ・日時： 令和4(2022)年12月12日(月) 18:00～19:30
- ・場所： リモート開催
- ・議題： 第1号議案 2022年度企画について(学生発表会)
第2号議案 2023年度企画について
(設備保全シンポジウム、保全技能講座、工場見学会など)
第3号議案 研究発表大会運営について意見交換(学会本部からの依頼事項)

第4回

- ・日時： 令和5(2023)年2月1日(水) 16:00～17:00
- ・場所： リモート開催
- ・議題： 第1号議案 学生発表会について
第2号議案 設備保全シンポジウムについて
第3号議案 研究発表大会運用について
第4号議案 その他連絡事項

第5回

- ・日時： 令和5(2023)年3月24日(金) 18:00～20:00
- ・場所： リモート開催
- ・議題： 第1号議案 設備保全シンポジウムについて
第2号議案 保全技能基礎講座について
第3号議案 工場見学会について
第4号議案 代議員選挙について
第5号議案 学生発表会について

(5) 関西支部

① 支部長 皆川 健多郎

② 支部事業

1. 設備管理イノベーション見学交流会
開催せず

2. 講演会

・特別講演会
新型コロナウイルス感染症のため、開催せず

3. 支部会議

日時：2022年6月13日（メール審議）

- ・支部総会について
- ・秋季大会について

日時：2022年7月2日（メール審議）

- ・支部総会の審議結果の報告
- ・秋季大会について

日時：2022年7月21日（メール審議）

- ・秋季大会について

日時：2022年10月13日（メール審議）

- ・秋季大会について

(6) 西部支部

①支部長 劉 信芳

②支部事業

1. 支部講演会

第1回

日時：2022年5月27日（金）15:00～16:00

場所：高田工業所本社 対面とZoomによるオンライン開催

主催者(ホスト)：西部支部支部長

演題1：高精度な機械診断システムによる診断閾値の同定

講師1：水産大学校 海洋機械工学科／水産研究科 教授 太田 博光氏

演題2：電流情報量診断システムの現場展開

講師2：(株)高田工業所 理事 劉 信芳氏

参加者数：20名

第2回

日時：2023年3月7日（火）13:00～17:15

場所：崇城大学ものづくり創造センター(SUMIC) 対面開催

主催者：西部支部支部長

招待講演演題：設備診断分野へのデジタル技術活用事例紹介

講師：三菱ケミカル(株)九州事業所 設備技術技術部 先進技術グループ

チームリーダー 宮崎 修治氏

一般講演演題と講演者

1) 電氣的接触抵抗法を用いた油膜評価と状態監視技術への応用

崇城大学 竹田 雄介氏、西 陽希氏、里永憲昭氏

2) 設備管理強化を下支えする教育の在り方

三井化学(株)生産・技術本部 エンジニアリングセンター 機械技術グループ

設備診断チームリーダー 三笥哲郎氏

3) 機械診断システム「Wave Diag」による高ノイズ環境下における転がり軸受の
高精度診断

水産大学校 海洋機械工学科教授 太田博光氏

4) コラム形水中ポンプの監視診断技術の開発

国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所研究員 小林勇一氏

5) 寿命予測を可能にするためのオープンモニタリング構想

-ROMS (ROHTO Open Monitoring System)の紹介

ロート製薬(株) 生産技術部 データインフラ開発グループ 江本 二郎氏

6) 電流情報量診断技術とTM-CLOUD®による回転機械状態の遠隔監視及び監視事例紹介

(株)高田工業所 診断ソリューション部 篠原 正則氏

参加者：22名

2. 支部見学会

日時： 2023年3月8日（水）10:00～12:00

場所： サントリー九州熊本工場

参加者：8名

③支部会議

1. 支部役員会

第1回

日 時： 2022年5月11日(木)～5月12日(金)

形 式： Eメールによる上記期間の審議

議 題： 2022年度 西部支部総会・講演会開催について

第2回

日 時： 2023年3月28日（火）14:00～15:00

形 式： ZOOMによるオンライン会議

議 題： 2023年度 西部支部総会・講演会開催について

2. 支部総会

日 時： 2022年5月27日（金）14:00～15:00

形 式： 高田工業所本社 対面と Zoomによるオンライン開催
主催者(ホスト)：西部支部支部長

議 題： 1. 2021年度 支部事業報告・収支決算について
2. 2022年度 支部事業計画・予算（案）について
3. 西部支部役員(案)および代議員(案)の選任について
4. その他

1.4. 2022年度会員状況報告書

支部名	名誉会員/名		学生会員/名		正会員/名		賛助会員/社		研究室会員	
	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比
東 北	0	±0	0	±0	19	±0	0	±0		
東 海	0	±0	1	-2	61	-5	4	-1		
北信越	0	±0	0	±0	16	±0	0	±0		
西 部	1	±0	1	±0	32	1	1	±0		
関 西	0	±0	0	±0	31	-2	3	±0		
関 東	0	±0	3	±0	82	4	8	1		
海 外	0	±0	0	±0	0	±0	0	±0		
その他	0	±0	0	-1	0	±0	0	±0	5	±0
合 計	1	0	5	-3	241	-2	16	0	5	0

2022年4月1日在籍者より

1.5. 2023年度会員状況報告書

支部名	名誉会員/名		学生会員/名		正会員/名		賛助会員/社		研究室会員	
	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比
東 北	0	±0	0	±0	17	-2	0	±0		
東 海	0	±0	1	±0	61	±0	4	±0		
北信越	0	±0	0	±0	16	±0	0	±0		
西 部	1	±0	0	-1	29	-3	2	1		
関 西	0	±0	1	1	31	±0	3	±0		
関 東	0	±0	2	-1	83	1	7	-1		
海 外	0	±0	0	±0	0	±0	0	±0		
その他	0	±0	0	0	0	±0	0	±0	6	1
合 計	1	0	4	-1	237	-4	16	0	6	1

2023年4月1日在籍者より

第二号議案 2022年度収支決算報告承認の件

2021年度収支決算報告書（案）（2022年4月1日～2023年3月31日）

1) 貸借対照表

2023年3月31日現在 単位：円

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部		II 負債の部	
流動資産		流動負債	
現金	142,983	未払金	3,434
普通預金	3,146,087	前受会費	2,277,500
定期預金	3,016,191	預り金	0
仮払金	0	国際会議引当金	1,593,521
未収金	0	負債合計	3,874,455
		III 正味財産の部	
		繰越正味財産	2,875,243
		当期正味財産増加額	▲ 444,437
		正味財産合計	2,430,806
資産合計	6,305,261	負債・正味財産合計	6,305,261

2) 正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで 単位：円

科 目	金 額	
I 増加原因の部		
(1)会費収入		
正会員会費収入	1,571,500	
学生会員会費収入	3,000	
研究室会員会費収入	60,000	
賛助会員会費収入	1,340,000	2,974,500
(2)事業収入		
研究発表会収入	713,000	
論文掲載収入	1,066,460	
講演会収入	8,000	1,787,460
(3)事業外収入		
受取利息	83	
広告収入	0	
雑収入	120,170	
支部・研究会通信費収入	0	120,253
合 計		4,882,213
II. 減少原因の部		
(1)事業支出		
研究発表会支出	276,787	
研究会支出	560,801	
学会誌支出	1,262,705	
学会小冊子支出	167,200	
FMES・日本工学会関係費	118,000	
支部交付金	757,000	3,142,493
(2)事務管理費等		
会議費	0	
旅費交通費	2,340	
通信費	135,323	
印刷費	0	
消耗品費	70,620	
租税公課	81,600	
事務委託費	1,700,000	
雑費	194,263	2,184,146
(3)事業外支出		
源泉所得税	11	11
合 計		5,326,650
当期正味財産増加額		▲ 444,437
前期繰越正味財産		2,875,243
期末正味財産合計額		2,430,806

3) 財産目録

2022年3月31日現在 単位：円

科 目	金 額
I 資産の部	
流動資産	
現金	142,983
預金	6,162,278
三菱東京UFJ銀行大津町支店普通預金	3,146,087
三菱東京UFJ銀行大津町支店定期預金	3,016,191
仮払金	0
未収金	0
資産合計	6,305,261
II 負債の部	
流動負債	
未払金	3,434
前受会費	2,277,500
預り金	0
国際会議引当金	1,593,521
負債合計	3,874,455
正味財産合計	2,430,806

2022年度日本設備管理学会の決算報告書の各項目について監査した結果、適正であることを認めます。

2023年5月16日 監事 石川 君雄



2023年5月16日 監事 三浦 靖一郎



4) 比較貸借対照表

2023年3月31日現在 単位：円

科 目	2021年度決算額	2022年度決算額	差異	昨年対比
I 資産の部				
流動資産				
現金	84,102	142,983	58,881	170%
普通預金	2,877,100	3,146,087	268,987	109%
定期預金	3,016,140	3,016,191	51	100%
仮払金	0	0	0	—
未収金	5,000	0	▲ 5,000	0%
資産合計	5,982,342	6,305,261	322,919	105%
II 負債の部				
流動負債				
未払金	3,078	3,434	356	112%
前受会費	1,510,500	2,277,500	767,000	151%
預り金	0	0	0	—
国際会議引当金	1,593,521	1,593,521	0	100%
負債合計	3,107,099	3,874,455	767,356	125%
III 正味財産の部				
繰越正味財産	3,222,718	2,875,243	▲ 347,475	89%
当期正味財産増加額	▲ 347,475	▲ 444,437	▲ 96,962	—
正味財産合計	2,875,243	2,430,806	▲ 444,437	85%
負債・正味財産合計	5,982,342	6,305,261	322,919	105%

5) 比較正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで 単位：円

科 目	2021年度決算額	2022年度決算額	差異	昨年対比
I 増加原因の部				
(1)会費入金収入	2,982,250	2,974,500	▲ 7,750	100%
正会員会費収入	1,587,250	1,571,500	▲ 15,750	99%
学生会員会費収入	15,000	3,000	▲ 12,000	20%
研究室会員会費収入	50,000	60,000	10,000	120%
賛助会員会費収入	1,330,000	1,340,000	10,000	101%
(2)事業収入	2,211,894	1,787,460	▲ 424,434	81%
研究発表会収入	507,000	713,000	206,000	141%
論文掲載収入	1,445,000	1,066,460	▲ 378,540	74%
講演会収入	259,894	8,000	▲ 251,894	3%
(3)事業外収入	109,370	120,253	10,883	110%
受取利息	87	83	▲ 4	95%
広告収入	0	0	0	—
雑収入	100,769	120,170	19,401	119%
支部・研究会通信費収入	8,514	0	▲ 8,514	0%
合 計	5,303,514	4,882,213	▲ 421,301	92%
II. 減少原因の部				
(1)事業支出	3,363,597	3,142,493	▲ 221,104	93%
研究発表会支出	213,250	276,787	63,537	130%
研究会支出	568,775	560,801	▲ 7,974	99%
講演会支出	0	0	0	—
学会誌支出	1,544,222	1,262,705	▲ 281,517	82%
学会小冊子支出	152,350	167,200	14,850	110%
FMES・日本工学会関係費	128,000	118,000	▲ 10,000	92%
支部交付金	757,000	757,000	0	100%
(2)事務管理費等	2,287,381	2,184,146	▲ 103,235	95%
会議費	0	0	0	—
旅費交通費	1,800	2,340	540	130%
通信費	224,417	135,323	▲ 89,094	60%
印刷費	0	0	0	—
消耗品費	96,058	70,620	▲ 25,438	74%
租税公課	71,200	81,600	10,400	115%
事務委託費	1,700,000	1,700,000	0	100%
雑費	193,906	194,263	357	100%
(3)事業外支出	11	11	0	100%
源泉所得税	11	11	0	100%
合 計	5,650,989	5,326,650	▲ 324,339	94%
当期正味財産増加額	▲ 347,475	▲ 444,437	▲ 96,962	—
前期繰越正味財産	3,222,718	2,875,243	▲ 347,475	89%
期末正味財産合計額	2,875,243	2,430,806	▲ 444,437	85%

第三号議案 2023年度事業計画承認の件

1. 2023年度日本設備管理学会の活動基本方針

コロナ禍が収束（5類に分類）した状況下で、設備管理学会の今年度の活動がスタートする。この新たなスタートに向けて明るい兆しがみえつつある。会員諸氏の多くが所属するものづくり現場でも、従来の設備管理技術に加えて、IT技術を活用したDS/DXによる高次元の設備管理を通じた生産性の向上、ライフサイクルコストの削減、SDGsへの対応、政情不安によるグローバルサプライチェーンのリスクマネジメントなどの多くの課題が山積され、大きな改革が求められている。

これらの諸課題を設備管理の視点から的確に把握し、その解決のための方法論を開発し、その成果をあげること、そのスピードを高めていくことは、設備管理技術およびその周辺領域の研究者、実務者を多く擁する本学会が目指すべきミッションである。□

そのためには、近年世界に普及が進み始めているIoT、ビッグデータ解析、AIなどの技術の本学会が長年取り組んできた設備管理・診断技術などの基盤技術に積極的に活用することは、本学会として産業界に大いに貢献すべき課題である。

しかし、近年のコロナ禍の困難な状況において十分な学会活動が行えず、本学会の役割を果たす期待には応えきれなかった点が課題となっている。ただし、本学会の会員によるいくつかの研究会が継続的・効果的に実施されており、本学会の多くの研究会は大きなポテンシャルがあると考えている。本学会の有する人的資源を最大限発揮し、設備管理技術の研究を通じた学術の発展への貢献と、その成果の実務課題への適用による産業界への貢献を図ることが、今後も最重要である。

以上の認識に基づき、2023年度においては、以下の点に重点をおいて活動を進める。

- 1) 研究開発活動のさらなる活性化をリアル・オンラインの両面で実現する
 - ・支部間および研究会相互交流による研究開発活動のオンラインでの連携により、ネットワークの強化とシナジー効果の増大のための施策に取り組む。
 - ・IoTやAIなどのIT技術活用の基盤となる設備管理技術の実用化促進に向けた研究開発活動を活発化する。
- 2) 設備管理技術の方向を見出すための学びの機会・議論の場を増やす
 - ・講演会、講習会、見学会（オンライン）の開催などを積極的に開催し、会員の能力向上をサポートする。
 - ・「つなぐ研究会」の2つめの柱である「人財教育」の講習会を具体化して開催する。
- 3) 設備管理技術に関係する他学協会との連携を進める
 - ・設備管理技術に関係する学協会と、研究会、講演会、講習会などを通じた連携を図り、本学会の認知度向上、活動の幅の拡充などに努める。
- 4) 上記の活動を通じた会員増強活動を推進する
 - ・質の高い学会活動の推進が学会の価値を高め会員増強に結び付くとの認識に基づき、研究会、講演会、講習会、見学会などの機会を増やすことで、会員増強活動を推進する。
 - ・昨年度から取り組んでいるWebページの更新を継続して、学会の活動状況をタイムリーに広報する。
- 5) 学会の各委員会活動を引き続き推進する
 - ・従来から設置されている各委員会の活動の活発化と質向上を図る。

(2021年度 小島会長の方針から引用)

2. 2023年度事業計画

1) 会議

(1) 通常総会

- ・ 日時：2023年6月26日(月) 17:00～18:00
- ・ 場所：一般社団法人 中部産業連盟内会議室
- ・ 議事次第：

- 第一号議案 2022年度 事業報告承認の件
- 第二号議案 2022年度 収支決算報告承認の件
- 第三号議案 2023年度 事業計画承認の件
- 第四号議案 2023年度 収支予算承認の件
- 第五号議案 2023年度 役員体制承認の件
- 第六号議案 その他

(2) 理事会

※年に4回程度を予定

3) 研究発表大会

(1) 春季研究発表大会 (一般発表：35件予定)

- ・会長： 松本 俊之 氏
- ・実行委員長： 滝 聖子 氏 (関東支部長)
- ・日時： 2023年6月19日(月)
- ・場所： 千葉工業大学 津田沼キャンパス (千葉県習志野市津田沼2-17-1)
2号館 16 階 1608 室 【オンライン開催】
- ・テーマ： 設備システムの信頼性とセキュリティ

- ・基調講演： 『工場システムのサイバーセキュリティ動向
～最新の被害事例とセキュリティ対策の第一歩～』
株式会社オーグス総研□ ソリューション開発本部□ 組み込みソリューション部
大坂 幸治 氏

- ・懇親会： 中止
- ・見学会： 中止

(2) 秋季研究発表大会

- ・会長： 松本 俊之 氏
- ・実行委員長： 劉 信芳 氏 (西部支部長)
- ・日時： 2023年10月30日(月)～31日(火)
- ・場所： 西日本総合展示場AIM3F
(仮予約済)
【対面とオンラインハイブリッド(コロナ感染状況により)】

- ・テーマ： 特別企画 DX時代におけるスマート保安の在り方
一般講演 自由応募

- ・基調講演： 『AIを活かしたスマート設備診断技術の最新動向』
三重大学大学院生物資源学研究科 教授
陳山 鵬 氏
陳山 鵬 氏

- ・招待講演： 『超電導技術と浮上式鉄道』 (仮題)
公財 鉄道総合技術研究所 浮上式鉄道技術研究部長
富田 優 氏 (工学博士)

- ・展示会： メーカー設備監視診断技術商品展示・デモ実施予定 (調整中)

- ・懇親会： 実施予定 (調整中)
- ・見学会： 実施予定 (調整中)

4) 会員増強委員会

効果的な会員増強について、特にアフターコロナにおける会員増強方法について継続検討し、広報委員会や研究委員会（つなぐ研究j会や最新設備診断技術の実用性に関する研究会）とも連携してより一層の会員増強への活動を行う。

5) 広報委員会

2023年度は、引き続き広報活動の目的・対象・体制を明確にして積極的な広報活動を行う。

(1) 学会ホームページ

学会HP管理専門委員会の機能を生かし、学会ホームページの改善や学会最新情報の適時提供を継続する。

現ホームページの新着情報機能の機能回復と新ホームページへの移行、合わせてメーリングリストの復旧。

年度末から年度初めにおいて松本会長、事務局 佐藤氏を中心としたメンバーにより新ホームページへの移行が完了

(2) メールマガジン

①月次発行の継続

②必要時に特別号の発行

③タイムリーな学会行事情報の提供と充実

(3) 学会誌編集委員会との連携

学会誌の最新情報を現HPへ随時に更新すると共に、学会誌を活かした広報活動も検討する。

(4) 会員増強、知名度アップに向けた学会小冊子の内容充実・継続発行を行うと共に、学会紹介・宣伝用の学会ポスターを作成し関係機関・大学・企業へ送付することを検討し実施する。

6) 編集委員会

(1) 2023年度活動計画

- ① 学会誌を年4回（春、夏、秋、冬）に発行
- ② 編集委員会をメール審議で随時開催予定
- ③ 論文査読プロセスマネジメント、記事校閲、学会誌編集

7) 学会賞委員会

(1) ものづくり大賞

① 活動方針：2023年度ものづくり大賞を公募し、新たな設備管理技術でものづくりに貢献した企業・個人を表彰する。

- ② 日程：2023年12月末頃 応募締め切り
2024年3月頃 現地審査
2024年度総会 表彰

※ただし、新型コロナウイルスで現地審査が難しい場合は理事会にて判断。

(2) 論文賞

① 活動方針：2023年度中に学会誌に投稿された論文から優秀な論文を論文賞として表彰する。

- ② 日程：2024年3月頃 論文賞候補論文の選定
2024年度総会 表彰

8) 研究委員会

(1) 研究委員会委員長：増田 新 (研究担当理事)

(2) 2023年度各研究会事業計画

①最新設備診断技術の実用性に関する研究会

1. 主査： 陳山 鵬 三重大学大学院 生物資源学研究科

2. 事業計画：

・ 第1回研究会

日時： 2023年 6月30日 対面にて開催

場所： タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀4-1-1)

・ 第2回研究会 オンラインもしくは対面形式で実施

日時： 2023年 11月頃

場所： 検討中

・ 第3回研究会 オンラインもしくは対面形式で実施

日時： 2024年 2~3月頃

場所： 検討中

・ 春季秋季研究発表大会オーガナイズドセッション

2023年6月13日 春季研究発表大会にて研究会 OS②-1, OS②-1：設備保全・診断技術
(講演発表7件)を企画

場所： 青山学院大学 相模原キャンパス (神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1)

形式：Zoomによるオンライン開催

2023年度 秋季研究発表大会でのOS企画 (予定)

②知能技術応用研究会

1. 主査： 玄 光男 (財)ファジィシステム研究所

2. 事業計画：

・ 第1回研究会

日時： 2023年9月

場所： 京都先端科学大学(予定)

・ 第2回研究会

日時： 2023年12月

場所： 大分高専情報工学科(予定)

・ 第3回研究会(ワークショップ)

日時： 2024年 3月

場所： 検討中

③環境・福祉と設備管理研究会

1. 主査： 伴 浩美 三条市立大学
2. 事業計画：
 - ・ 第1回研究会 (日中Workshop, 北信越支部との共催)
日時： 2023年9月
場所： 中国大連工業大学(予定)
 - ・ 第2回研究会 (北信越支部との共催)
日時： 2023年10月
場所： 金沢市
 - ・ 第3回研究会 (工場見学会(ウェルビーイング関心企業), 北信越支部との共催(予定))
日時： 2024年2月
場所： 検討中
 - ・ 成果報告
春季研究発表大会OSセッションでの発表等

④就労支援技術研究会

1. 主査： 武澤 友広 障害者職業総合センター
2. 事業計画：
 - ・ 第1回研究会
日時： 2023年7月
 - ・ 第2回研究会
日時： 2023年11月
 - ・ 第3回研究会
日時： 2023年3月
 - ・ 成果報告
春季研究発表大会での発表等

⑤無線振動センサーを用いた設備の状態監視に関する研究会

1. 主査：中山 慎司 中山水熱工業株式会社
2. 事業計画：
 - ・ 2023年度 第1回研究会
日時：2023年9月
 - ・ 2023年度 第2回研究会
日時：2024年2月 予定
3. 成果報告
学会誌掲載や研究発表大会での発表等
 - ・ 2023年秋季大会 発表予定

⑥IoTを活用したスマートメンテナンス研究会

1. 主査：小林 洋 日産自動車株式会社
2. 事業計画：
 - ・ 2023年度 第1回研究会
日時：2023年9月 開催予定
 - ・ 2023年度 第2回研究会
日時：2024年1月 開催予定
3. 成果報告
学会誌掲載や研究発表大会での発表等
 - ・ 2023年秋季大会 発表予定

⑦つなぐ研究会

1. 主査：小島 史夫 株式会社デンソー
2. 事業計画
 - ・ 第1回研究会 テーマ：先端技術講演会・オンライン工場見学会#1
日時： 2023年10月
 - ・ 第2回研究会 テーマ：先端技術講演会・オンライン工場見学会#2
日時： 2023年12月
 - ・ 第3回研究会 テーマ：先端技術講演会・オンライン工場見学会#3
日時： 2024年1月
 - ・ 第4回研究会 テーマ：つなぐ人材育成施策トライアル
日時： 2024年2月

9) 国際交流委員会

海外の学協会、関係機関と交流を深め、その情報を学会ホームページ等を通じて学会員に展開する。

10) 学協会連携委員会

積極的に関係機関と連携し、その情報を学会ホームページ等を通じて学会員に展開する。特に日本プラントメンテナンス協会、日本保全学会をはじめ、化学工学会や安全工学会、日本経営工学会、日本IE協会、FMES等との協力関係を強める。

11) 企画委員会

2023年度の活動方針については検討中で、現時点では未定である。

1.3) 支部事業計画

(1) 東北支部

① 支部長 嶋崎 真仁

② 支部事業

1. 講演会

日 時：2023年5月26日（金）16:00～18:00

場 所：山形県立産業技術短期大学校(山形市)

テーマ：ものづくりスマート化人材育成施設のあらまし

講 師：山口俊憲教授（山形県立産業技術短期大学校）

日 時：2023年9月

場 所：電動化システム共同研究センター中通サテライト(秋田市)

テーマ：からくり改善とその教授法(仮)

講 師：交渉中

2. 研究発表会：

日 時：2024年3月(予定) 13:00～16:30

場 所：カレッジプラザ/電動化システム共同研究センター中通サテライト(秋田市)

3. 見学会

○事例見学会 未定(年度内に1回開催予定)

○工場診断研修 未定(年度内に1回開催予定)

○先行事例研究会 未定(東海地域での研究会を予定)

4. 人材育成のための教育システムの構築：支部内で研究会を実施予定

③ 協賛事業

○日本プラントメンテナンス協会 東北・北海道地区大会

○QCサークル秋田・山形地区発表大会

○秋田県立大学・秋田大学「オープンカレッジ・実践経営工学」

(2) 支部会議

1. 支部総会

日 時：2023年5月26日(金)

場 所：山形県立産業技術短期大学校(山形市)

2. 支部役員会

日 時：年度内に4回程度

場 所：見学会等の会場

(2)北信越支部

①支部長 小越 咲子

②支部事業

1. 設備管理北信越支部研究発表会

J-C Workshop 2024と研究発表会の共同開催
2023年9月頃

③支部会議

1. 支部総会

日時： 2023年6月予定

場所： メール審議

議題： 第1号議案 令和4年度支部事業報告・収支決算について

第2号議案 令和5年度支部事業計画・予算について

第3号議案 令和5年度支部役員について

2. 支部役員会

・第1回支部役員会

日時： 2023年6月予定

場所： メール審議

議題： 第1号議案 令和4年度支部事業報告・収支決算について

第2号議案 令和5年度支部事業計画・予算について

第3号議案 令和5年度支部役員について

・第2回支部役員会

日時： 2024年3月頃 予定

場所： 未定

議題： 第1号議案 令和5年度支部事業報告・収支決算見込みについて

第2号議案 令和6年度支部事業計画・予算(案)の策定について

第3号議案 令和6年度支部役員について

(3) 関東支部

① 支部長 山田 哲男

② 支部事業

1. 研究会支援活動

継続研究「IoTを活用したスマートメンテナンス研究会」を支援する
設備管理技術の開発と技術者の育成のためのアプローチを提案する。

2. 講演会&見学会

2回以上の開催予定

3. 学会誌への情報提供

③ 支部会議

1. 支部総会

期間：2023年資料到着日～2022年5月8日(月)

形式：総会資料の郵送および回答（FAX、メール、返信用はがき）

議題：第一号議案 2022年度 事業報告および収支決算承認の件

第二号議案 2023年度 事業報告および収支予算承認の件

第三号議案 2023年度 役員選任承認の件

第四号議案 その他

2. 支部役員会

・第1回

日時：2023年5月17日(水) 18:00～18:35

場所：Webex会議

議題：1. 関東支部 定期総会 審議結果について

2. 春季大会準備について

1) 春季大会の準備状況の確認

2) 春季大会 当日の運営の確認

3. その他

※年に5回を予定

(4) 東海支部

①支部長 荒川雅裕

②支部事業

1. 第25回 設備保全シンポジウム

※令和5年秋～冬に開催予定。

2. 講演会/セミナー

・保全技能基礎講座

令和5年秋～冬に再開予定

・学生研究発表会

令和6年2月に開催予定 場所：名古屋工業大学（予定）

3. 見学会

※大人数の企業訪問は厳しいと判断。令和6年度に再開予定

②支部会議

1. 支部総会

・日時： 令和5(2023)年5月26日（金）

・場所： 名古屋工業大学（リモート開催）

・議題： 第1号議案 令和4(2022)年度 東海支部事業報告及び収支決算(案) の件

第2号議案 令和5(2023)年度 東海支部事業計画及び収支予算(案) の件

2. 支部役員会

随時開催予定

3. 企画委員会／シンポジウム実行委員会

随時開催予定

(5) 関西支部

① 支部長 皆川 健多郎

② 支部事業

1. 設備管理イノベーション見学交流会

・ 第1回

日時： 2023年10月頃

場所： 未定

内容： 未定

・ 第2回 2023年12月頃

日時： 未定

場所： 未定

内容： 未定

・ 第3回 2024年2月頃

日時： 未定

場所： 未定

内容： 未定

2. 特別講演会

日時： 未定

場所： 未定

題目： 未定

講師： 未定

3. その他

未定

③ 支部会議

1. 支部総会

日時： 2022年6月（予定）

場所： 大阪工業大学 大宮キャンパス 9号館2階 セミナールーム
（大阪市旭区大宮5-16-1）

議題： 1. 2022年度関西支部事業報告・収支決算（案）について

2. 2023年度関西支部事業計画・収支予算（案）について

3. 2023年度関西支部役員構成（案）について

4. 関西支部所属代議員の報告

5. 2022年度末における関西支部会員数の報告

2. 支部役員会

（第1回）2023年6月（予定）

第2回以降は適宜開催予定

(6) 西部支部

① 支部長 劉 信芳

② 支部事業

1. 支部講演会

第1回

日時： 2023年5月17日（水）14:30～15:30

形式： 株式会社 高田工業所本社 会議室および
オンライン会議システム Zoomによるハイブリット形式
（主催者：西部支部支部長 劉 信芳）

演題： 設備管理強化を下支えする診断業務と教育の在り方

講師： 三井化学（株）生産技術本部 エンジニアリングセンター 機械技術グループ
設備診断チームリーダー 三笥哲郎氏

第2回

日時： 2023年10月30日（月）9:30～17:30

形式： 対面とZOOMによるハイブリット（予定）

演題： 西部支部主催 R5年度設備管理学会秋季研究発表大会

講師： 依頼と募集

2. 支部見学会

日時： 2023年10月31日（火）9:00～13:00

場所： 検討中

③ 支部会議

1. 支部役員会

日時： 2022年5月11日（木）～ 5月12日（金）

形式： E-mailによる上記期間の審議

- 議題： 1. 2022年度 支部事業報告・収支決算について
2. 2023年度 支部事業計画・予算（案）について
3. 支部役員（案）および代議員（案）の選任について
4. その他

2023年度は他に適時開催を予定している。

2. 支部総会

日時： 2023年5月17日（水）13:30～14:30

形式： 株式会社 高田工業所本社 会議室および
オンライン会議システム Zoomによるハイブリッド開催
（主催者（ホスト）：西部支部支部長 劉 信芳）

- 議題： 1. 2022年度 支部事業報告・収支決算について
2. 2023年度 支部事業計画・予算（案）について
3. 支部役員（案）および代議員（案）の選任について
4. その他

第四号議案 2023年度収支予算承認の件

2023年度収支予算（案）（2023年4月1日～2024年3月31日）

1) 収支予算書

単位(円)

科 目	2022年度		2023年度	
	予算額	決算額	予算額	増減(2022予算比)
I 収入の部				
(1)会費入金収入	2,985,000	2,974,500	2,983,000	▲ 2,000
正会員会費収入	1,590,000	1,571,500	1,580,000	▲ 10,000
賛助会員会費収入	1,330,000	1,340,000	1,340,000	10,000
研究室会員会費収入	50,000	60,000	60,000	10,000
学生会員会費収入	15,000	3,000	3,000	▲ 12,000
(2)事業収入	2,230,000	1,787,460	2,200,000	▲ 30,000
研究発表会収入	780,000	713,000	1,000,000	220,000
論文掲載収入	1,450,000	1,066,460	1,200,000	▲ 250,000
研究会収入	0	8,000	0	0
(3)事業外収入	100,000	120,253	120,000	20,000
受取利息	0	83	0	0
広告収入	0	0	0	0
雑収入	100,000	120,170	120,000	20,000
支部・研究会通信費収入	0	0	0	0
当期収入合計 A	5,315,000	4,882,213	5,303,000	▲ 12,000
前期繰越収支差額	3,846,039	3,846,039	3,401,602	▲ 444,437
収入合計 B	9,161,039	8,728,252	8,704,602	▲ 456,437
II 支出の部				0
(1)事業支出	3,460,000	3,142,493	3,520,000	60,000
研究発表会支出	300,000	276,787	650,000	350,000
研究会支出	570,000	560,801	570,000	0
人材育成研究センター支出		0		0
学会誌支出	1,550,000	1,262,705	1,270,000	▲ 280,000
学会小冊子支出	155,000	167,200	155,000	0
FMES・日本工学会関係費	128,000	118,000	118,000	▲ 10,000
支部運営費	757,000	757,000	757,000	0
(2)事務管理費等	2,326,000	2,184,146	2,224,000	▲ 102,000
会議費	10,000	0	10,000	0
旅費交通費	30,000	2,340	30,000	0
通信費	225,000	135,323	136,000	▲ 89,000
印刷費	0	0	0	0
消耗品費	100,000	70,620	71,000	▲ 29,000
租税公課	71,000	81,600	82,000	11,000
事務委託費	1,700,000	1,700,000	1,700,000	0
雑費	190,000	194,263	195,000	5,000
(3)事業外支出	0	11	0	0
源泉所得税	0	11	0	0
(4)予備費	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0
当期支出合計 C	5,786,000	5,326,650	5,744,000	▲ 42,000
当期収支差額 A-C	▲ 471,000	▲ 444,437	▲ 441,000	30,000
次期繰越収支差額 B-C	3,375,039	3,401,602	2,960,602	▲ 414,437

第五号議案 2023年度 役員体制承認の件

2023年度の役員体制を以下の通りと致します。

会長	松本 俊之	青山学院大学
副会長	陳山 鵬	三重大学
	皆川 健多郎	大阪工業大学
理事	青木 良太	日産自動車(株)
	大嶋 昌巳	千代田化工建設(株)
	太田 博光	水産大学校
	奥村 進	滋賀県立大学
	小越 康宏	福井大学
	小島 史夫	(株)デンソー
	後藤 時政	愛知工業大学
	斉藤 耕治	秋田県産業労働部
	里永 憲昭	崇城大学
	嶋崎 真仁	秋田県立大学
	鈴木 淳	獨協大学
	高田 祥三	早稲田大学
	増田 新	京都工芸繊維大学
	監事	石川 君雄
三浦 靖一郎		国立高等専門学校機構徳山工業高等専門学校

付録 2023年～2024年度代議員一覧表 (敬称略)

支部	定数	氏名	所属
東北	2	齊藤 耕治	秋田県産業技術センター
		嶋崎 真仁	秋田県立大学
北信越	2	小越 康宏	福井大学
		南保 英孝	金沢大学
関東	8	青木良太	日産自動車(株)
		飯塚富久	三木プーリ(株)
		大嶋昌巳	千代田化工建設(株)
		小林 洋	日産自動車(株)
		鈴木 淳	獨協大学
		滝 聖子	千葉工業大学
		肥田拓哉	早稲田大学
		山田哲男	電気通信大学
東海	6	荒川雅裕	名古屋工業大学
		伊原勇治	荒川工業(株)
		後藤時政	愛知工業大学
		中山慎司	中山水熱工業(株)
		深谷伸樹	愛知製鋼(株)
		藤井 彰	日本製鉄(株)
関西	3	木村圭志	阪急阪神ホールディングス
		増田 新	京都工芸繊維大学
		皆川健多郎	大阪工業大学
西部	3	太田博光	水産大学校
		渡邊健士	三菱ケミカル(株)
		劉 信芳	(株)高田工業所